



ERINA REPORT (PLUS)

No.163

✓ 今号の見どころ

特集： 中国の地域発展における課題

.....1 ページ



今号では、中国の東北・華北地域が直面する課題を検討しています。中国東北地域はかつて重要な工業地帯でしたが、改革開放以降、国内総生産（GDP）に占める割合が小さくなり、その重要性も低下しました。そのため中国政府は2007年に「東北地区振興計画」を公布し、旧工業地帯の振興やイノベーション能力の強化などを目指しています。また、この地域は農業においても重要な農産物の生産地で、2020年の東アジア地域包括的経済連携（RCEP）協定の署名により、農産物の輸出にとってチャンスと同時にチャレンジにもなっています。特集では、こうした課題に関連する3本の論文を掲載しました。

北陸における農業法人の特徴と課題

.....27 ページ

本論文では新潟県、富山県、石川県、福井県の北陸地域の農業に焦点を当て、この地域の農業法人の特徴とその発展を阻害する要因を解明しています。

その結果、北陸の農業法人は、資本装備率や1人当たりの付加価値（労働生産性）が比較的低いこと、農業生産に大きく依存していて農業関連事業や非農業事業への関与が少ないことが収益性の伸びを妨げていると指摘しています。



活動報告： コロナ禍のロシアに行く（上）

.....46 ページ



ERINAのスタッフが2021年10月7日から3週間ロシアを訪問しました。コロナ禍のロシアの様子を2回にわたり報告します。

今号では沿海地方の中ロ国境地域の物流の現状などについて報告しています。ロシア側のCOVID-19の感染者数が中国と比べて明らかに多いため、ある国境の税関の前では、中国側がロシア側のトラックの受入制限などを行っているため中ロ間の道路での物流は滞っているようです。